

【学会発表】

- ・楠 貴光、伊藤翼宙、大沼俊博、鈴木俊明・他：  
腸骨筋に対する表面筋電図測定時の電極位置に関する検討 - 超音波画像診断装置を用いた検討 -  
第 22 回関西理学療法学会症例研究学術大会 助成研究発表，兵庫，2022. 12. 11
- ・富長 陸、楠 貴光：  
体幹機能の低下が肩甲骨運動に影響し、上肢前方挙上・下降動作の耐久性低下を認めたパーキンソン病の症例  
第 22 回関西理学療法学会症例研究学術大会，兵庫，2022. 12. 11
- ・楠 貴光、大沼俊博、伊藤翼宙、鈴木俊明：  
腸腰筋が表層に描出される部位について - 超音波画像診断装置での検討 -  
第 27 回日本基礎理学療法学会，大阪，2022. 10. 1-2.
- ・伊藤翼宙，楠 貴光：  
左立脚相に骨盤左回旋が過度に生じることで右腰背部痛が増大し、歩行の耐久性が低下した脳性麻痺の一症例.  
第 21 回関西理学療法学会症例研究学術大会，兵庫，2021. 12. 12
- ・先場悠高，楠 貴光：  
歩行の左遊脚前期に骨盤左下制することで左立脚相の左前方への不安定性に影響を与えた左脛骨骨挫傷の一症例.  
第 21 回関西理学療法学会症例研究学術大会，兵庫，2021. 12. 12
- ・楠 貴光、大沼俊博、鈴木俊明：  
上肢運動の違いによる広背筋の椎骨部、腸骨部、肋骨部線維の筋電図積分値相対値変化について。  
第 58 回日本リハビリテーション医学会，和歌山，2021. 6. 10-13
- ・大沼俊博、楠 貴光、鈴木俊明：  
麻痺側足関節の問題により裸足歩行の麻痺側遊脚初期に肘関節屈曲の増強を認めた右片麻痺患者への理学療法。  
第 55 回京都病院学会，京都，2020, 6, 14
- ・竹村泰拓、大沼俊博、楠 貴光、鈴木俊明：  
左非麻痺側中殿筋の筋緊張低下により歩行の安定性低下を認めた右片麻痺の一症例。  
第 55 回京都病院学会，京都，2020, 6, 14
- ・齋藤記央、楠 貴光、大沼俊博、鈴木俊明：  
最長筋と多裂筋の筋緊張低下により立位保持が困難であった変形性腰椎症患者に対する理学療法。  
第 55 回京都病院学会，京都，2020, 6, 14
- ・佐々敬一、大沼俊博、楠 貴光、鈴木俊明：

右中殿筋後部線維の活動性低下により歩行の安定性低下を認めた右大腿骨頸部骨折後の一症例.  
第 55 回京都病院学会, 京都, 2020, 6, 14

- ・伊藤翼宙、楠 貴光：  
右股関節屈曲筋力低下により降段動作時に前方への安定性低下を認めた右人工股関節全置換術後の一症例.  
第 20 回関西理学療法学会症例研究学術大会, 京都, 2020. 12. 6
- ・歳森大輝、楠 貴光：  
装具着用下での遊脚様式が裸足歩行の左立脚相の安定性低下に影響を及ぼした脳出血後左片麻痺の一症例.  
第 20 回関西理学療法学会症例研究学術大会, 京都, 2020. 12. 6
- ・竹村泰拓、齋藤記央、楠 貴光：  
手洗い動作において安定性の低下を認めた変形性腰椎症患者に対する理学療法.  
第 19 回 関西理学療法学会症例研究学術大会, 兵庫, 2019. 12. 15.
- ・大沼俊博、楠 貴光、鈴木俊明：  
多裂筋、最長筋の筋緊張低下により胸腰部屈曲位を認めることで腸肋筋に疼痛を認めた変形性腰椎症患者への理学療法.  
第 11 回口丹波医療連携懇話会, 京都, 2019, 11. 30.
- ・大沼俊博、楠 貴光、鈴木俊明：  
立位での一側上肢側方挙上角度変化時の前鋸筋、外腹斜筋、内腹斜筋、腹直筋の筋活動について.  
第 3 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会, 静岡, 2019. 11. 15-17
- ・楠 貴光、大沼俊博、鈴木俊明：  
右上肢前方挙上動作が困難であった頸部脊柱管狭窄症患者への理学療法と効果的な自主トレーニングの検討.  
第 3 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会, 静岡, 2019. 11. 15-17
- ・細川竜馬、大沼俊博、楠 貴光、鈴木俊明：  
歩行の麻痺側立脚相にて足関節底屈位と股関節屈曲を伴う体幹前傾を認めた脳梗塞後右片麻痺患者の理学療法.  
第 3 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会, 静岡, 2019. 11. 15-17
- ・Tomoki MORIKAWA, Takamitsu KUSUNOKI, Toshihiro OHNUMA, Toshiaki SUZUKI et al. :  
1 Study on muscle fiber orientation of internal oblique muscle and external oblique muscle using the ultrasound imaging.  
第 13 回 国際リハビリテーション医学会世界会議, 兵庫, 2019. 6. 9-13
- ・Genki NISHITANI, Toshihiro OHNUMA, Toshiaki SUZUKI et al. :  
The influence of the gaze direction lateral reach motion in the sitting.  
第 13 回 国際リハビリテーション医学会世界会議, 兵庫, 2019. 6. 9-13

- ・大沼俊博，楠 貴光，鈴木俊明・他：  
麻痺側足部の問題により裸足歩行の麻痺側立脚初期から中期の体重移動が困難であった片麻痺患者への理学療法。  
第 54 回 京都病院学会，京都，2019, 6, 7
- ・楠 貴光，大沼俊博，鈴木俊明・他：  
右上肢の前方挙上動作が困難な事により洗濯物干し動作の遂行に難渋した頸部脊柱管狭窄症の一症例。  
第 54 回 京都病院学会，京都，2019. 6. 7
- ・細川竜馬，大沼俊博，楠 貴光，鈴木俊明・他：  
歩行の麻痺側立脚初期から中期に麻痺側下肢の支持性低下を認めた左片麻痺・左大腿骨頸部骨折術後の一症例。  
第 54 回 京都病院学会，京都，2019, 6, 7
- ・浅井 曜，楠 貴光，大沼俊博，松井優子，鈴木俊明・他：  
歩行時の右中殿筋の疼痛により耐久性低下を認めた右大腿骨頸部骨折既往の変形性腰椎症の一症例。  
第 54 回 京都病院学会，京都，2019, 6, 7
- ・田中直樹，大沼俊博，楠 貴光，中谷亮太，鈴木俊明・他：  
最長筋の筋緊張低下により日常にて体幹屈曲位を認めた第 1 腰椎椎体骨折後の症例への理学療法。  
第 54 回 京都病院学会，京都，2019, 6, 7
- ・木田知宏，楠 貴光，大沼俊博，鈴木俊明・他：  
座位での一側下肢挙上動作における下肢挙上の高さの違いが身体運動・座圧中心位置に及ぼす影響。  
第 18 回 関西理学療法学会症例研究学術大会 助成研究，兵庫，2018. 12. 9
- ・楠 貴光，大沼俊博，鈴木俊明・他：  
座位での一側上肢前方挙上保持時の広背筋椎骨部、腸骨部線維の筋活動。  
第 55 回 日本リハビリテーション医学会学術集会，福岡，2018. 6. 28-7. 1

## 【論文】

- ・楠 貴光、伊藤翼宙、大沼俊博、鈴木俊明・他：  
腸骨筋に対する表面筋電図測定時の電極位置に関する検討 - 超音波画像診断装置を用いた検討 -  
関西理学療法. 22 : 67-74, 2022.
- ・大沼俊博、楠 貴光、鈴木俊明：  
中枢神経疾患の体幹機能障害を改善するための工夫  
関西理学療法. 22 : 12-17, 2022.
- ・大沼俊博、楠 貴光、鈴木俊明：  
脳血管障害片麻痺患者における体幹の問題を機能障害レベルで考える。  
関西理学療法. 21 : 52-56. 2021.
- ・歳森大輝、楠 貴光、大沼俊博、鈴木俊明：  
装具着用下での遊脚様式が裸足歩行における 左立脚相の安定性低下に影響を及ぼした脳出血後左片麻痺の症例。  
関西理学療法. 21 : 133-137. 2021.
- ・楠 貴光、鈴木俊明・他：  
上肢の外転挙上が困難な症例に対する自主トレーニングの考え方。  
関西理学療法. 20 : 7-14. 2020.
- ・大沼 俊博、鈴木 俊明・他：  
座位や立ち上がり動作が困難な症例に対する自主トレーニング。  
関西理学療法. 20 : 19-27. 2020.
- ・森川智貴、楠 貴光、大沼俊博、鈴木俊明・他：  
表面筋電図における内腹斜筋に対する電極位置の検討。  
関西理学療法. 20 : 80-84. 2020.
- ・大沼俊博、楠 貴光、鈴木俊明・他：  
立位での側方への体重移動保持が内腹斜筋、外腹斜筋、内外腹斜筋重層部位、腹直筋の筋電図積分値に及ぼす影響。  
総合リハビリテーション 47 : 2019 .
- ・大沼俊博、楠 貴光、鈴木俊明・他：  
新しい内腹斜筋横線維の筋緊張評価の試み - 上前腸骨棘間の長さの測定による検討 -。  
関西理学療法 18 : 51-54, 2018.
- ・楠 貴光、鈴木俊明：  
上肢のリーチ動作の評価と運動療法。

関西理学療法 18: 39-46, 2018.

- ・楠 貴光:  
運動過程の違いによる肩甲骨機能の変化.  
スポーツメディスン No205 : 8-13, 2018.
- ・楠 貴光:  
上肢のリーチと挙上動作の違いは上肢前方挙上 90° 位保持時の肩甲骨運動と肩甲骨周囲筋の活動に相違を与える.  
関西医療大学大学院修士論文集 2017: 49-68, 2018.
- ・大沼俊博, 楠 貴光, 鈴木俊明・他:  
座位、立ち上がり評価とハンドリング.  
関西理学療法 18: 11-18, 2018.
- ・楠 貴光, 大沼俊博, 鈴木俊明・他:  
両側および一側上肢前方挙上保持角度変化が体幹背面筋の活動と脊柱運動に及ぼす影響について.  
理学療法科学 33 : 101-107, 2018.
- ・楠 貴光, 大沼俊博, 鈴木俊明・他:  
上腕三頭筋長頭の電気刺激による筋収縮が肩甲骨肢位に及ぼす影響.  
理学療法科学 33 : 77-81, 2018.
- ・刀坂 太, 楠 貴光, 大沼俊博, 鈴木俊明・他:  
股関節伸展および転保持課題に対する負荷量の変化が中殿筋、大殿筋の各線維の筋電図積分値に与える影響.  
理学療法科学 33:121-126. 2018.
- ・木田知宏, 楠 貴光, 大沼俊博, 鈴木俊明・他:  
座位での一側下肢挙上動作における下肢挙上の高さの違いが身体運動・座圧中心位置に及ぼす影響.  
関西理学療法 18:76-82. 2018.
- ・伊森理貴, 楠 貴光, 大沼俊博, 鈴木俊明・他:  
植木鉢を地面に置く動作時に右下肢への体重移動が困難であった右人工股関節全置換術後患者の理学療法.  
関西理学療法 18:97-102. 2018.
- ・吉田美穂, 大沼俊博, 鈴木俊明・他:  
キッチンでの側方移動に必要な右側へのサイドステップ時に左膝内側に疼痛が出現した両変形性膝関節症患者の理学療法. 関西理学療法 18:103-107. 2018.

## 【著 書】

- ・ The 学ぶシリーズ 神経疾患を学ぶー評価から理学療法の実践までー. 編集工房ソシエタス, 2022.  
鈴木俊明 監修 大沼俊博・他編集 楠 貴光・他共著
- ・ The 学ぶシリーズ 理学療法評価を学ぶートップダウン評価の真髄に迫るー. 編集工房ソシエタス, 2022.  
鈴木俊明 監修 大沼俊博・他編集
- ・ 運動学・神経学エビデンスと結ぶ 脳卒中理学療法. 中外医学社, 2022.  
渡辺 学 編集 大沼俊博・他共著
- ・ 脳卒中運動学. 運動と医学の出版社, 2021.  
鈴木俊明 監修 大沼俊博、嘉戸直樹、園部俊晴 編集、大沼俊博、楠 貴光・他共著
  - 2章 病的共同運動パターンを運動学で考える
    - 2. 上肢の病的共同運動パターンを解明する
      - Question① なぜ、肩関節屈曲運動で大胸筋が活動するのか?・・・楠 貴光
      - Question② なぜ、上肢挙上で肩関節外転を伴うのか?・・・楠 貴光
    - 3. 下肢の病的共同運動パターンを解明する
      - Question④ なぜ、座位の麻痺側下肢挙上時に特異的な病的共同運動パターンが出現するのか?・・・大沼俊博、他
      - Question⑤ なぜ、背臥位の移動時、麻痺側下肢に病的共同運動パターンが生じるのか?・・・大沼俊博
  - 6章 トレンデレンブルグ現象を運動学で考える
    - 2. 片麻痺患者のトレンデレンブルグ様現象を運動学的に考えてみよう!
      - Question① なぜ、片麻痺患者にトレンデレンブルグ様現象があらわれるのだろうか?
        - 1) 体重移動での内腹斜筋の機能低下が影響する患者・・・大沼俊博、他
  - 8章 プッシャー現象を運動学で考える
    - 1. プッシャー現象とは・・・大沼俊博、他
    - 2. プッシャー現象を運動学的に考えてみよう
      - Question① なぜ、プッシャー現象が起こるのだろうか?・・・大沼俊博、他
- ・ Self Training Based on Motion Analysis -動作分析から考える自主トレーニング-, 編集工房ソシエタス, 2019.  
鈴木俊明・他監修 大沼俊博、楠 貴光、伊藤翼宙、宮下歩乃佳、森本晃代・他共著
  - 第1章 運動器
    - 1. 脊椎疾患
      - 1-1 三角筋前部線維の筋緊張低下により上肢の前方挙上動作の実用性が低下した頸部脊柱管狭窄症の症例・・・楠 貴光
    - 2. 股関節疾患
      - 2-4 右股関節屈曲筋力低下により降段動作時に前方への安定性低下を認めた右変形性股関節症、右人工股関節全置換術後の症例・・・伊藤翼宙
    - 5. 肩関節疾患
      - 5-2 右肩甲骨外転、上方回旋の筋力低下により右上肢前方挙上時に右肩前面の疼痛を訴えた右肩腱板断裂の症例・・・森本晃代

## 第2章 中枢神経疾患

### 8. 脳血管疾患

8-14 麻痺側上肢の前方挙上動作が困難であった脳梗塞後右片麻痺の症例・・・宮下歩乃佳

・神経障害理学療法学 I 脳血管障害、頭部外傷、脊髄損傷 メジカルビュー社，2019.

中山恭秀、鈴木俊明 監修 大沼俊博、楠 貴光・他共著

#### 2章 各論

##### 1. 脳血管障害の理学療法

6) 理学療法 在宅・・・大沼俊博、他

##### 3. 脊髄損傷の理学療法

6) 理学療法 不全損傷の理学療法・・・楠 貴光、他

・体幹と骨盤の評価と運動療法. 運動と医学の出版社，2018.

鈴木俊明 監修 大沼俊博、園部俊晴 編集、大沼俊博・他共著

・The Center of the Body 体幹機能の謎を探る- 第7版, アイペック, 2017.

鈴木俊明・他 監修, 大沼俊博・他共著

・脳血管障害片麻痺に対する理学療法評価 改訂第2版, 神陵文庫, 2017.

鈴木俊明 監修 大沼俊博、楠 貴光・他共著

・Physical Therapy for Shoulder Disorders ー肩関節疾患と理学療法ー 第2版, アイペック, 2017.

鈴木俊明・他 監修 大沼俊博、楠 貴光・他共著

・Physical Therapy for Parkinson Disease ーパーキンソン病と理学療法ー, 編集工房ソシエタス, 2017.

鈴木俊明・他 監修 大沼俊博・他共著

・The Real Physical Therapy ー理学療法の現場からー, 編集工房ソシエタス, 2017.

鈴木俊明・他 監修 大沼俊博・他共著.

・The Electromyography Research for Physical Therapy and Acupuncture ー理学療法・鍼灸治療における筋電図研究のすべてー, 編集工房ソシエタス, 2017.

藤原哲司、鈴木俊明・他 監修 大沼俊博・他共著

・神経疾患の評価と理学療法 第4刷改訂版, アイペック, 2015.

鈴木俊明、大沼俊博・他 監修

・臨床理学療法評価法 ー臨床で即役に立つ理学療法評価法のすべてー 第2版, アイペック, 2015.

鈴木俊明 監修 大沼俊博・他共著

## 【講演】

・大沼俊博：

症例検討「体幹機能を問う」

第24回日本神経理学療法学会サテライトカンファレンス，石川，2021.11.21